溪流野天風呂「鶴仙」

山中温泉の数ある湯宿の中でまさに渓流に一番近い温泉。
瀬音、木漏れ日。渓流の音景色を全身で。
四季折々に彩りを変える美しい自然と一体になって癒される本物のやすらぎ・・・

創業八百年、三十五代

白鷺湯 たわらや

- 鉄筋８階建て、全室エアコン完備、全室WiFi利用可。
- 駐車場（無料）大型バス8台、普通自動車60台
- 客室50室（和洋室３室）
- 宴会場 「東屋」30帖、「関屋」15帖、「朝顔」65帖（「紅葉賀」「横笛」）
- お食事会場2F 185帖、5Fロビーレストラン
- 大浴場「鶴仙」：15:00-24:00は女湯、5:00-11:00は男湯
- 大浴場「河鹿」：15:00-24:00は男湯、5:00-11:00は女湯
- 貸切風呂「菊香」：15:00-23:45、6:00-10:45。45分間3,300円（先着順・事前電話予約可）

アクセス

JRにてお越しのお客様

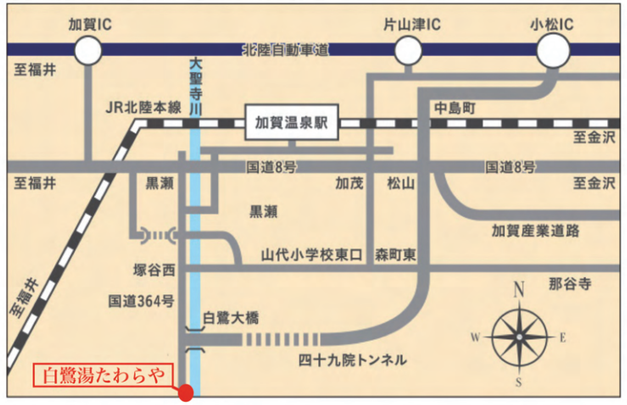
金沢駅から 加賀温泉駅まで 特急列車で３０分
福井駅から 加賀温泉駅まで 特急列車で２０分
＊加賀温泉駅からの送迎は事前にご予約ください。
＊毎時00分発、14:00-18:00までお迎え可能です。

お車にてお越しのお客様

北陸自動車道 加賀 I.C から 下道で２０分
北陸自動車道 小松 I.C から 下道で３０分

飛行機にてお越しのお客様

小松空港から 小松駅まで 路線バスで１５分。小松駅から 加賀温泉駅まで 普通列車で１５分。
＊加賀温泉駅からの送迎は事前にご予約ください。
＊毎時00分発、14:00-18:00までお迎え可能です。



〒922-0114
石川県加賀市山中温泉東町2丁目ヘ-1
TEL：0761-78-1321
FAX：0761-78-2518
MAIL：tawaraya@angel.ocn.ne.jp

～加賀の伝統と郷土を感じるお料理～

海の幸や山の恵みを「加賀会席」に載せて。

白山の雪解け水で仕込まれた「北陸の地酒」でおもてなし

冬はやっぱりカニ。カニしゃぶ、焼きガニ、ゆでガニ…

ゆっくり休んだ翌朝は「一日の元気を引き出す」朝食を。

～和の感性が宿る客室～

木の香り漂う和の空間で、情感溢れるくつろぎの時間を。

四季のうつろいを感じ、和のしつらえに触れる。
忘れかけていた「日本の美」を思い出させてくれる。

～渓流の癒し溢れる温泉～

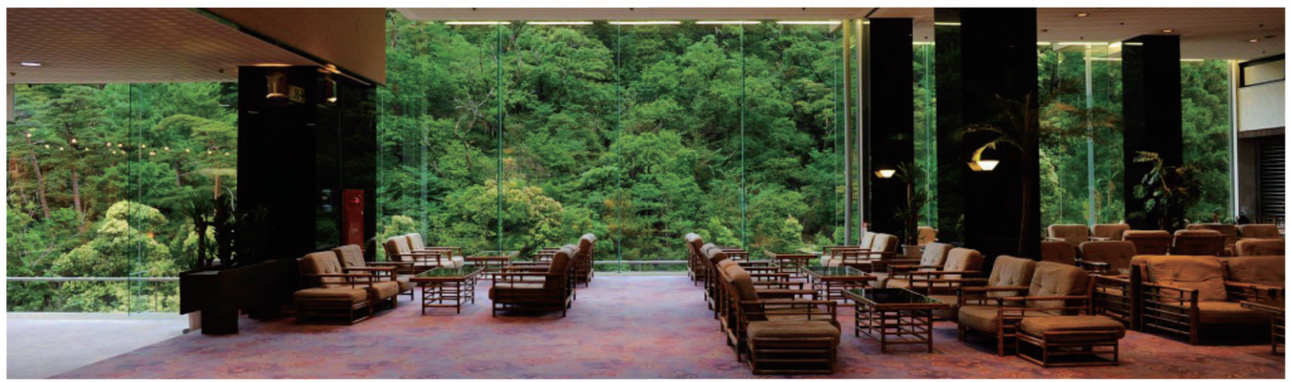
湧き出す湯量は山中温泉で最も多い**毎分９０リットル**。
源泉たぷたぷの湯船につかれば**十割源泉**が身体に染み渡る。
柔らかな泉質と**渓流の音景色**に包まれて癒される至福のひと時。

ジャグジー付きの内湯と当館自慢の渓流野天風呂「鶴仙」

苔むせる芭蕉の石碑があるこじんまりとした大浴場「河鹿」

定員２０名の贅沢な広さとバリアフリーの貸切風呂「菊香」

～大自然を眺望する一面ガラス張りの空間～



～白鷺湯たわらやについて～

８００年ものあいだ銭九曜の紋章を受け継いで

鎌倉時代（建久年間）。
源氏の武将「**長谷部信連**」が山中温泉を再興しました。
「**湯に脚を浸す一羽の白鷺**」を発見した信連は、山中の温泉に傷を癒す効能があることに気づきます。
信連は家来１２人に湯宿を営ませ、温泉を守るように命じました。
１２軒の宿は「**湯元十二軒**」と呼ばれるように。
そして、たわらやこの湯元十二軒のひとつ。
以来八百年、三十五代。
連綿と受け継がれてきた長谷部氏の「**銭九曜**」
「変わらぬ心と湯のおもてなし」でお客様をお迎え致します。

「たわらや」の名前の由来

昔は宿泊料が米で支払われることが多かった。
たわらやの玄関先にはいつも米俵が積まれていたことから、「俵屋」と呼ばれるようになり現在のたわらやに至っています。

コンセプト：「山中温泉のショールーム」

金沢から小１時間の奥座敷「山中温泉」

四季の自然が彩る鶴仙渓は「小さいけれどでも世界一の渓流」と評された。

芭蕉も愛した温泉街には湯けむりがほのかに薫り、
１３００年ものあいだ磨かれ続けた伝統の感性が宿る。

創業８００年を迎えた白鷺湯たわらや。
目指すは「山中温泉のショールーム」
山中の食、自然、伝統工芸 *etc...*を堪能できるような宿。

温泉につかるだけではなく、この温泉郷に受け継がれた「日本の心」に
ゆったりとつかりにきてください。